

信州大学

平成 30 年度学生募集要項

私費外国人留学生入試



**SHINSHU
UNIVERSITY**

日程概要

学部・学科	出願期間	選抜期日	合格発表	入学手続	入学式
人文学部	1月4日(木) ～1月10日(水)	2月8日(木)	2月14日(水) 10時	2月19日(月) ～2月28日(水)	4月4日(水)
教育学部	1月22日(月) ～1月26日(金)	2月25日(日) ～2月26日(月)	3月6日(火) 14時	3月7日(水) ～3月15日(木)	
経法学部	1月4日(木) ～1月11日(木)	2月5日(月)	2月14日(水) 16時	2月15日(木) ～2月28日(水)	
理学部	1月15日(月) ～1月19日(金)	2月16日(金)	3月6日(火) 14時	3月7日(水) ～3月15日(木)	
医学部 医学科	1月4日(木) ～1月11日(木)	2月25日(日) ～2月26日(月)			
医学部 保健学科	1月4日(木) ～1月11日(木)	2月26日(月)	3月6日(火) 14時	3月7日(水) ～3月15日(木)	
工学部	1月18日(木) ～1月25日(木)	2月15日(木)			
農学部	1月16日(火) ～1月23日(火)	2月25日(日)	3月6日(火) 14時	3月7日(水) ～3月15日(木)	
繊維学部	1月15日(月) ～1月19日(金)	2月21日(水)			

個人情報の利用

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか、次の目的のために利用します。

- 入学手続
- 学籍管理
- 学習指導
- 学生支援関係業務
- 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

この「学生募集要項」は、入学手続が完了するまで大切に保管してください。

目 次

I 入学者受入れの方針

1. 信州大学 入学者受入れの方針	2
2. 人文学部 入学者受入れの方針	2
3. 教育学部 入学者受入れの方針	3
4. 経法学部 入学者受入れの方針	4
5. 理学部 入学者受入れの方針	5
6. 医学部医学科 入学者受入れの方針	5
7. 医学部保健学科 入学者受入れの方針	6
8. 工学部 入学者受入れの方針	7
9. 農学部 入学者受入れの方針	8
10. 繊維学部 入学者受入れの方針	8

II 私費外国人留学生募集要項

1. 募集人員	10
2. 出願資格	11
3. 出願手続	12
4. 選抜方法等	16
5. 学力検査等の実施日程及び検査場	19
6. 合格者の発表	20
7. 入学手続	20
8. 納付金の納入等	20
9. 障害等のある方の事前相談	21
10. 入試情報の開示	22
11. その他	22

III 入学志願票の記入例

IV 各学部検査場案内

【添付書類等】

- 入学志願票
- 受験票・写真票
- 入学検定料納付確認書（A票）・入学検定料領収書（B票）・振込依頼書（C票）
- 出願書類等郵送用封筒（志願者から志望学部入試事務室あて）
- 受験票等送付用封筒（志望学部から志願者あて）
- ラベル票
- 実技検査（音楽）受験曲目届，（美術）受験種目届，（運動）選択種目届
- 志願調書（医学部医学科志願者用）

I 入学者受入れの方針

1. 信州大学 入学者受入れの方針

信州大学は、真理への探究心とチャレンジ精神を培い、高度な専門知識と深い思索力を基にして、課題を探求し解決する能力を備えるとともに、豊かな人間性と広い視野をもち、身につけた知識や技術を人類文化と社会の持続的発展に役立て、世界の平和と自然環境の保全のために活かすことのできる、意欲あふれる若者を育てることを教育の目標にしています。したがって、この教育を受けるために必要な高等学校修了段階の基礎学力を有する人を求めています。

《大学入学までに履修すべき教科・科目》

在籍する高等学校等が、学習指導要領に従って定める教育課程表に沿って、履修するすべての教科・科目について、十分に履修し、相応の学力を身につけていることが望まれます。また、志望する学部や学科ごとに、入学後の授業内容を理解するために履修が必要な教科・科目が示されている場合は、それらの科目の内容を十分に理解していることが望まれます。

2. 人文学部 入学者受入れの方針 (<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/>)

人文学部の教育目標は、学部教育で培った「実践知」を基盤に批判的思考力を駆使できる、専門領域についての深い知識と領域横断的な課題を解決する能力とを兼ね備えた人材の育成です。そのために高等学校等を卒業するまでに学習するすべての教科についての基礎知識を習得しておくことが必要です。人文学部には哲学・芸術論コース、文化情報論・社会学コース、心理学・社会心理学コース、歴史学コース、比較言語文化コース、英米言語文化コース、日本語文化コースの7つのコースがあり、これらのコースのもとに計18の専門分野があります。入学試験は人文学部として実施し、2年次進級時に分野を選んで専門をより深く学びます。

本学部で学ぶために、以下のことを身につけておいてください。

1. 高等学校等における学習内容についての幅広い理解
2. 人文学諸分野の基礎となる国語、地理歴史、公民、外国語を中心とした高等学校等での学習内容への深い理解
3. 人間、社会、歴史、文化、言語、文学、情報、芸術などへの強い興味や関心
4. それらを探究し表現することの基本的な思考力とコミュニケーション能力

上記の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、信州大学人文学部は以下の入学試験を実施します。

【私費外国人留学生入試】

私費外国人留学生入試では、日本語での大学教育を受けられる日本語能力と、1に相当する学力を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課すとともに、TOEFLあるいはTOEICの成績提出を求めます。小論文では2～4を重視して、特定の科目に偏らない広い学力を評価し、面接では3と4を中心にして、人文学部で学ぶために必要な知識と基礎学力が備わっているかを判定します。さらに、提出書類などを加えて総合的に合否を判定します。

【一般入試（前期日程）】（略）、【一般入試（後期日程）】（略）、【帰国子女入試】（略）、【第3年次編入学入試】（略）

3. 教育学部 入学者受入れの方針 (<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/>)

教育学部では、「臨床の知」の理念のもと、附属学校園と一体となり、教育委員会や諸学校と連携し豊かな人間性と専門知識及び実践的な指導力を身につけた、明日の教育を担う人材の育成を目指しています。そのため本学部では次のような力を備えた学生を求めています。

1. 明日の教育を担う専門的知識や教養を身につけるために高等学校等を卒業するまでに習得する十分な基礎的学力、又はそれに相当する学力
2. 既存の知識を活用しながら自分で考え、判断し、他者と協働して問題を解決していくために不可欠で基本的な思考力や表現力
3. 教育者として子どもに寄り添い、理論と実践を往還させつつ自ら学び、社会の発展に寄与しようとする強い意志

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために以下の入学試験を実施します。

なお、教育学部には、現代教育コース、野外教育コース、国語教育コース、英語教育コース、社会科教育コース、数学教育コース、理科教育コース、音楽教育コース、図画工作・美術教育コース、保健体育コース、ものづくり・技術教育コース、家庭科教育コース、特別支援教育コース、心理支援教育コースがあり、入学者の選抜をコースごとに実施します。

これらの各コースで専門性を磨くとともに、小学校の教員を目指す学生には各教科に対する得手、不得手を超えて、各教科にわたる広い教養と確かな学力とを身につけることを求め、中学校・高等学校の教員を目指す学生には各教科の専門的な学力と実践的な指導力とを身につけることを求めています。このため、教育学部では、高等学校等において、それぞれの教科に対する基礎的で確かな学力と専門領域を深めるための学力を身につけておくことを望みます。

【私費外国人留学生入試】

外国人であって、私費により本学への入学を希望する方には、私費外国人留学生入試を行います。私費外国人留学生入試では、日本語での大学教育を受けられる日本語能力と、1に相当する素養を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験と志望するコースに対応した学力試験を課し、教師として必要な素養と3に対応した資質を評価します。面接では2と3を中心にして、教師に必要な資質を判定します。さらに、提出書類などを加えて総合的に合否を判定します。

【一般入試（前期日程）】（略）、【一般入試（後期日程）】（略）、【推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない入試）】（略）

《入学時までには身につけておくべき教科・科目等》

教科	身につけておくべき内容
国語	国語を的確に理解し、国語で効果的に伝え合うための思考力・判断力・表現力 また、現代文、古文、漢文における確かな知識・理解
地理歴史 公民	社会科（地理、歴史、公民分野）における基礎的な知識、及び多面的・多角的な見方・考え方
数学	数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B）における基礎的な知識、及び数学的なものの見方・考え方
理科	理科（物理、化学、生物、地学から2分野以上）における基礎的な知識、及び科学的なものの見方・考え方
外国語	目的に応じて情報や考えなどを正確に理解したり表現したりする英語によるコミュニケーション能力
情報	情報処理における基礎的な知識・技能
家庭	家庭生活全般に関する基礎的な知識・技能に基づいた思考力、判断力、表現力
芸術	芸術（音楽、美術、工芸、書道分野）に関する基礎的な知識・技能、及び表現力・鑑賞力
保健体育	スポーツや健康に関する基礎的な知識、及び基本的な運動能力

※ ただし、中学校・高等学校の教員を志望する学生には、上表で示されている教科・科目等の内容に加えて、教員免許状取得を希望する教科の内容及びその関連教科・科目等の内容に関する確かな学力を身につけておくことを望みます（例えば、「数学」及び「理科」の教員免許状取得を希望する学生については、「数学Ⅲ」を含めた数学全般の内容に関する専門的な学力を身につけておくことを望みます）。

4. 経法学部 入学者受入れの方針 (<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/econlaw/>)

経法学部は、経済学または法学を体系的に修得した上で、身につけた専門性を現代社会のさまざまな課題の現場で発揮し、課題解決のために能動的に貢献できる人材の育成を目標にしています。そのために高等学校等を卒業するまでに学習するすべての教科と科目についての基礎知識を習得しておくことが必要です。

本学部で学ぶために、高等学校等の各教科については以下のことを十分に身につけておいてください。

1. 高等学校等における学習内容の幅広い理解
2. 社会科学諸分野の基礎となる高等学校等での国語、地理、歴史、公民、英語等の学習内容の深い理解
3. 問題解決に際して、冷静で論理立った考察や、事実の観察、データの分析に基づいて思考できる資質
4. 人口減少、高齢化の進展など、地域が直面する具体的な課題について問題意識を抱き、その解決に取り組む強い意欲
5. 現在社会が直面する様々な不確実性、リスク、価値観や意見の違い、紛争、多様性などにひるまず、これらに積極的に立ち向かうチャレンジ精神
6. 幅広い視野を持ち、様々な学問領域で生み出された成果や研究方法を総合的に取り入れながら真理を探究する姿勢

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために以下の入学試験を実施します。

【私費外国人留学生入試】

外国人であって、私費により本学への入学を希望する方には、私費外国人留学生入試を行います。私費外国人留学生入試では、日本語での大学教育を受けられる日本語能力と、1と2に相当する素養を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課すとともに TOEFL あるいは TOEIC の成績提出を求めます。「面接」では2～6を中心にして、経法学部で専門分野を学ぶために必要な資質を評価します。さらに、提出書類などを加えて総合的に合否を判定します。

【一般入試（前期日程及び後期日程）】（略）、【推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない入試）】（略）、【第2年次編入学入試】（略）

《十分な学習が望まれる教科・科目など》

国語	資料を読み解き、考えを表現するとともに他者との円滑なコミュニケーションを図るために、一定の読書量を通して国語の能力を十分身につけておくことが必要です。
地理歴史 公民	社会科学分野の基礎となる科目であり、十分に学ぶとともに、教科書での学習に限定することなく、新聞・ニュース報道等に積極的に接し、経法学部が対象としている社会の諸問題に関心を持つとともに、これらを探究するために必要な基礎学力を身につけてください。
数学	論理的思考の基礎ともなる科目ですので、基本的な内容とその応用力を身につけてください。特に、応用経済学科では経済現象の数理的解析のために必要です。
理科	経法学部が対象としている社会の諸問題を探究するための基礎科目として学んでおいてください。
英語	国語と同様な意味で、国内にとどまらない活動のために、英語の能力も必要です。

5. 理学部 入学者受入れの方針 (<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/science/>)

信州大学理学部は、学部の基本理念・教育目標に基づき、次のような学生を求めています。

1. 大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけている
2. 自然界の多種多様な現象に対する旺盛な知的好奇心や探究心、そして思考力を持っている
3. 自然を愛し、自然との共生を実践するために必要な判断力を持っている
4. 自らの目標を定め、積極的に学ぼうと努力する
5. 専門分野を越えた広くかつ長期的な視野で、人類社会に貢献したいと考える

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために以下の入学試験を実施します。なお、理学部には、数学科と理学科があり学科ごとに募集が行われますが、理学科の入学者選抜は、物理学コース、化学コース、地球学コース、生物学コース及び物質循環学コースごとに実施します。

【私費外国人留学生入試】

外国人であって、私費により本学部への入学を希望する方には、私費外国人留学生入試を行います。私費外国人留学生入試では、日本語での大学教育を受けられる日本語能力と、1に相当する素養を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課し、TOEFLあるいはTOEICの成績提出を求めることで、理学部で専門分野を学ぶための素養を評価します。「基礎学力テストを含む面接」では2～5を中心にして、理学部で専門分野を学ぶために必要な資質や熱意を評価します。さらに、提出書類の内容などを加えて総合的に合否を判定します。

【一般入試（前期日程）】（略）、【一般入試（後期日程）】（略）、【AO入試Ⅱ（センター試験を課す入試）】（略）、【帰国子女入試】（略）、【第3年次編入学入試】（略）

《理学部入学前に十分な学習が望まれる教科・科目等》

数学科	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B	
理 学 科	物理学コース	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，物理
	化学コース	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，物理，化学
	地球学コース	物理，化学，生物，地学から2科目以上
	生物学コース	生物
物質循環学コース	物理，化学，生物，地学から2科目以上	

6. 医学部医学科 入学者受入れの方針

(<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/medicine/>)

本学科では次のような学生を求めています。

1. 医師となる明確な目的意識を持っている
2. 大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけ、医学を学んでゆくに当たって必要な基礎学力がある
3. 医師となるのにふさわしい協調性、決断力、積極性を持っている
4. 病める人を救う情熱、思いやりと奉仕の心、倫理観を持っている
5. 将来の人類のために創造的な医学研究を志向するために必要な思考力・判断力の素養と探究心を持っている

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、以下の入学試験を実施します。

【私費外国人留学生入試】

外国人であって私費により本学科に入学を希望する方には、私費外国人留学生入試を行います。私費外国人留学生入試では日本語での大学教育を受けられる日本語能力と、2に相当する素養を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課してお

り、出願にはその得点が680点以上であることが必要です。また英語外部試験の受験も課しており、TOEFL PBTで540点以上かTOEFL iBTで72点以上、もしくはTOEICで700点以上の得点を持つことが出願には必須です。また2と5に対応した評価を行うために学力試験（英語、数学、理科）を課すとともに、1及び3～5に対しては面接を課しています。面接では1と3～5を中心にして、将来医師として活躍できる資質、適性や倫理観を備えているかなどの判定を行い、提出書類などを加えて総合的に可否を判定します。

【一般入試（前期日程）】（略）、【推薦入試Ⅱ（センター試験を課す入試）】（略）

《大学入学までに履修すべき教科・科目など》

入学後の学びを円滑に進めるためには、高等学校等では以下の教科・科目の学力を十分に身につけていることが望まれます。また、高等学校等での特別活動や課外活動を通じて、自主的、協調的な態度や、思いやりと奉仕の心を育むことも強く望みます。

国語	十分な読解力、思考力、表現力、会話能力
地理歴史 公民	刻々と変化していく社会情勢に対応していくための基礎知識と社会的素養
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bについての十分な知識・技能と数学的思考
理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から3科目以上、及び物理、化学、生物、地学から2科目以上についての知識と科学的な思考力
英語	十分な読解力、表現力、会話能力

7. 医学部保健学科 入学者受入れの方針

(<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/medicine/>)

保健学科は、専門性の異なる看護学専攻、検査技術科学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻で構成され、豊かな人間性、広い学問的視野と課題探究能力を身につけた高度な保健・医療の専門職者や保健学研究者を育成することで、保健学の教育・研究と保健・医療活動を発展させ、地域貢献を果たすことを目標にしています。このため、保健学科では、卒業時における学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に到達可能な入学者を受け入れることを目的として、次のような学生を求めています。

1. 社会に対し積極的に関わり、“人”に深い関心と思いやりの心を持ち、保健・医療分野の専門職としての役割を果たそうとする明確な目的意識と高い倫理観を持っている
2. 大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけ、保健学科で専門分野を学んでよくあたって必要な基礎学力と論理的思考力がある
3. 絶え間なく進歩する科学を保健・医療に適用していくための判断力・思考力・表現力の素養と国際的視野を持っている

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

【私費外国人留学生入試】

私費外国人留学生入試では、日本語での大学教育を受けられる日本語能力と、2に相当する素養を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験と英語の外部試験を課しています。また1～3に対応した評価を行うために「小論文」と「面接」を課し、提出書類の内容を総合して評価します。

【一般入試（前期日程）】（略）、【一般入試（後期日程）】（略）、【推薦入試Ⅰ（センター試験を課さない入試）】、【推薦入試Ⅱ（センター試験を課す入試）】（略）、【社会人入試】（略）、【第3年次編入学入試】（略）

《保健学科に入学するまでに学んでほしいこと》

保健・医療領域における専門職者の役割は、拡大し、多様化してきました。保健・医

療専門職者には、人間の命の尊さを真摯に理解し、人を思いやる心を持ち、幅広い基礎知識と応用力、たゆみない探究心により、社会に対しても積極的に関わり役割を果たそうとする意欲を持つことが求められます。このため、保健学科に入学するまでに高等学校等において次のような学力を身につけていることが望まれます。また、高等学校等での特別活動や課外活動を通じて、自主的、協調的な態度や思いやりの心と社会的倫理観を養っておくことが強く望まれます。

国語	基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション能力・論理的思考力
地理歴史 公民	刻々と変化していく社会情勢に対応していくための基礎知識と応用力
数学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学Bの知識と論理的思考方法
理科	物理，化学，生物の基礎的な知識と科学的に探究する姿勢
英語	基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション能力・論理的思考力

8. 工学部 入学者受入れの方針 (<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/>)

信州大学工学部は、豊かな教養と工学の幅広い専門知識を持ち、科学技術と環境保全との調和に深く関心を持って、社会の様々な課題を発見・解決できる工学系高度専門職業人の養成を目標にしています。そのため本学部では次のような素養を備えた学生を求めています。

1. 大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけている
2. 工学の基礎となる高等学校等で学ぶ数学、物理学、化学、生物学、語学などに優れている
3. 科学や技術に関わるさまざまな現象に興味があり、それらの原理や応用について関心を持つとともに論理的思考力・判断力・表現力等の素養を持ち、これらについて学びたいと考えている
4. 実験や実習、講義、さらには研究に積極的に参加して行動できる
5. 向上心があり、自ら考え行動することができる
6. 工学に関わる技術者、研究者として社会をリードするとともに、その技術と知識をもって社会に貢献する明確な目的意識を持っている
7. 自らの目標を定め、積極的に学ぼうと努力する

上記1～7の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、信州大学工学部では以下の入学試験を実施します。

【私費外国人留学生入試】

外国人留学生であって、私費により本学部への入学を希望する方には、私費外国人留学生入試を行います。私費外国人留学生入試では、日本語での教育を受けられる日本語能力と、1に相当する素養を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課すとともに TOEFL あるいは TOEIC の成績の提出を義務付けています。「基礎学力テストを含む面接」では2～7を中心にして、工学部で専門分野を学ぶために必要な資質を評価します。さらに、出願書類の内容を加味して総合的に評価します。

【一般入試（前期日程）】（略），【一般入試（後期日程）】（略），【推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない入試）】（略），【帰国子女入試】（略），【社会人入試】（略），【第3年次編入学入試】（略）

《大学入学までに履修すべき教科・科目》

各高等学校等が定める教育課程表に従い、すべての教科・科目について、大学入学後の勉学に支障をきたさない程度に履修していることが望まれます。特に、工学部での授業内容を理解するために不可欠な教科である数学、理科、英語に関しては、下記の科目の内容を理解し、身につけておくことが望まれます。

数	学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B
理	科	物理基礎，物理，化学基礎，化学
英	語	十分な読解力，表現力，会話能力

9. 農学部 入学者受入れの方針 (<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/>)

信州大学農学部は、生命科学分野の基礎能力と農学分野の応用力を身につけ、持続的
社会の創造に貢献する人間性豊かな専門職業人の養成を目標にしています。

そのため本学部では次のような素養を備えた学生を求めています。

1. 大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、数学、理科、外国語で学習したことを身につけている
2. 農学の基礎となる高等学校等で学ぶ数学、物理学、化学、生物学、語学などに優れている
3. 生命科学や農林業技術に関わるさまざまな現象に興味があり、それらの原理や応用について関心を持つとともに論理的思考力・判断力・表現力等の素養を持ち、これらについて学びたいと考えている
4. 生命科学や農学分野の実験や実習、講義、課題探求に意欲的に参加できる
5. 自然と人が共生する持続的社会的創造を目指して、社会に貢献する明確な目的意識を持っている

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、以下の入学試験を実施します。

【私費外国人留学生入試】

外国人であって、私費により本学部に入学者を希望する方には、私費外国人留学生入試を行います。私費外国人留学生入試では、日本語での大学教育を受けられる日本語能力と、1と2に相当する素養を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課し、TOEFL又はTOEICの成績の提出を義務付けています。「口頭試問を含む面接」では3～5を中心にして、農学部で専門分野を学ぶために必要な資質を評価します。さらに、提出書類の内容などを加えて総合的に可否を判定します。

【一般入試（前期日程）】（略），【一般入試（後期日程）】（略），【推薦入試Ⅰ（センター試験を課さない入試）】（略），【帰国子女入試】（略），【第3年次編入学入試】（略）

10. 繊維学部 入学者受入れの方針 (<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/>)

繊維学部は衣・食・住の要である“繊維”に根ざした先進的な科学技術を背景として、優れた人格と国際性を有し、未来を創造しうる、広い視野と高い能力を持つ技術者、高度専門職業人、研究者の養成を目標にしています。

繊維学部ではこの目標に基づき、次のような意欲を持った学生を求めています。

1. 大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけている。
2. 現代の多様な学問分野を融合した学際領域的な科学技術を学ぶことに強い関心を持ち、それらを学ぶために必要な思考力・判断力・表現力の素養を持っている。
3. 日々進化する科学と技術に対応して学び続け、より高い専門的・実践的能力を得ることに明確な目的意識と強い勉学意欲を持っている。
4. 地域社会や国際社会に貢献するために必要な、豊かな教養と人間性を高めようとする意欲を持っている。

繊維学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、下記の入学試験を実施します。

【私費外国人留学生入試】

外国人であって、私費により本学部に入学者を希望する方には、私費外国人留学生入試を行っています。私費外国人留学生入試では、日本語での大学教育を受けられる日本語能力と、1に相当する学力を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を

課し、TOEFL 又は TOEIC の成績の提出を義務付けています。「基礎学力テストを含む面接」では 2～4 を中心にして、繊維学部で専門分野を学ぶために必要な資質を評価しています。さらに、提出書類の内容などを加えて総合的に評価します。

【一般入試（前期日程）】（略），【一般入試（後期日程）】（略），【推薦入試Ⅰ（センター試験を課さない入試）】（略），【帰国子女入試】（略），【第3年次編入学入試】（略）

《大学入学までに履修すべき教科・科目》

各高等学校等が定める教育課程表に従い、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語等、履修するすべての教科・科目について、大学入学後の勉学に支障をきたさない程度に履修していることが望まれます。特に、繊維学部での授業内容を理解するために不可欠な教科である数学及び理科に関しては、下記の科目の内容を理解していることが望まれます。

普通科の場合

学 科	理 科	数 学
先進繊維・感性工学科	物理基礎，物理，化学基礎，化学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ， 数学A，数学B
機械・ロボット学科	物理基礎，物理	
化学・材料学科	化学基礎，化学，物理基礎，物理	
応用生物科学科	生物基礎，生物，化学基礎，化学	

普通科以外の場合

各高等学校等の教育課程表に従い、履修可能な数学及び理科に関するできるだけ多くの科目

Ⅱ 私費外国人留学生募集要項

外国人であって、私費により本学で勉学しようとする方には、一般の入試方法とは別に特別な入試を行います。

※ 外国人であっても、日本の高等学校を卒業した方又は卒業見込みの方は、一般志願者と同様の扱いになり、この入試には該当しませんので、特に注意してください。

1. 募集人員

学 部	学 科・課程等		募集人員
人文学部	人 文 学 科		若干人
教育学部	学校教育教員養成課程	現代教育コース	各若干人
		野外教育コース	
		国語教育コース	
		英語教育コース	
		社会科教育コース	
		数学教育コース	
		理科教育コース	
		音楽教育コース	
		図画工作・美術教育コース	
		保健体育コース	
		ものづくり・技術教育コース	
		家庭科教育コース	
		特別支援教育コース	
心理支援教育コース			
経法学部	応用経済学科	各若干人	
	総合法律学科		
理学部	理学科	数 学 学 科	各若干人
		物理学コース	
		化学コース	
		地球学コース	
		生物学コース	
物質循環学コース			
医学部	保健学科	医 学 学 科	各若干人
		看護学専攻	
		検査技術科学専攻	
		理学療法学専攻 作業療法学専攻	
工学部		物 質 化 学 学 科	各若干人
		電子情報システム工学科	
		水環境・土木工学科	
		機械システム工学科	
		建 築 学 学 科	
農学部	農学生命科学科	生命機能科学コース	各若干人
		動物資源生命科学コース	
		植物資源科学コース	
		森林・環境共生学コース	
繊維学部		先進繊維・感性工学科	各若干人
		機械・ロボット学科	
		化学・材料学科	
		応用生物科学科	

2. 出願資格

日本の国籍を有しない方のうち、出入国管理及び難民認定法の定めるところにより大学入学に支障のない在留資格を有する方又は取得することが可能な方であり、平成 29 年度日本留学試験を受験し、かつ 2016 年～2017 年の間に TOEIC L&R (旧 TOEIC テストを含む。以下同じ。) 又は TOEFL (PBT/iBT) を受験している方で、次の(1)から(6)までのいずれかに該当する方とします。

- (1) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した方又は平成 30 年 (2018 年) 3 月 31 日までに修了見込みの方、及びこれらに準ずる方で文部科学大臣の指定したもの

上記 12 年の課程には、日本における通常の課程による学校教育の期間も含まれますが、外国において、最終学年を含めて 2 学年以上継続して学校教育を受けていることを必要とします。

なお、外国においてその国の学校教育制度に基づかない学校に在学した方については、その期間を、外国において学校教育を受けた期間とはみなしません。

また、「これらに準ずる方で文部科学大臣の指定したもの」に該当する方は、次のとおりです。

- ①外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定 (国の検定に準ずるものを含む。) に合格した方で、平成 30 年 (2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達する方
- ②外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了 [これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定 (国の検定に準ずるものを含む。) の合格を含む。] した後、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した方又は修了見込みの方であり、かつ、平成 30 年 (2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達する方
- ③外国において、高等学校に対応する学校の課程 (その修了者が当該外国の学校教育における 11 年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。) で文部科学大臣が別に指定するものを修了した方又は平成 30 年 (2018 年) 3 月 31 日までに修了見込みの方
- (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する方で、平成 30 年 (2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達する方
- (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する方で、平成 30 年 (2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達する方
- (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する方で、平成 30 年 (2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達する方
- (5) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められている GCE A レベル資格を有する方で、平成 30 年 (2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達する方
- (6) 外国において、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体 (WASC, ACSI, CIS) から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を、最終学年を含めて 2 学年以上継続して在学し修了した方又は平成 30 年 (2018 年) 3 月 31 日までに修了見込みの方で、平成 30 年 (2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達する方

※ 日本留学試験に関するお問い合わせ先：独立行政法人 日本学生支援機構 留学生事業部 留学試験課 TEL03-6407-7457 Web サイト <http://www.jasso.go.jp>

※ 出願資格及び出願資格を証明する書類等について疑問がある場合は、出願する前になるべく早く次ページの各学部入試事務室にお問い合わせください。

3. 出願手続

(1) 出願期間

人文学部	平成30年1月 4日 (木) ~ 1月10日 (水) (必着)
教育学部	平成30年1月22日 (月) ~ 1月26日 (金) (必着)
経法学部	平成30年1月 4日 (木) ~ 1月11日 (木) (必着)
理学部	平成30年1月15日 (月) ~ 1月19日 (金) (必着)
医学部	平成30年1月 4日 (木) ~ 1月11日 (木) (必着)
工学部	平成30年1月18日 (木) ~ 1月25日 (木) (必着)
農学部	平成30年1月16日 (火) ~ 1月23日 (火) (必着)
繊維学部	平成30年1月15日 (月) ~ 1月19日 (金) (必着)

※ 郵送による受付は出願期間最終日まで必着とします。

※ 持参による受付は8時30分から17時までとし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。(医学部は郵送のみ。)

(2) 出願方法

出願書類等は、この募集要項に添付する封筒に一括して入れ、出願期間内に志望する学部に郵送又は持参してください。(医学部は郵送のみ。)

なお、郵送する場合は「簡易書留速達」(日本国外からはEMS)に限ります。

(3) 出願書類等提出先

提 出 先		問い合わせ先(電話)
人文学部入試事務室	〒390-8621 松本市旭3-1-1	0263-37-3458
経法学部入試事務室		0263-37-3312
理学部入試事務室		0263-37-2439
医学部医学科入試事務室		0263-37-3419
医学部保健学科入試事務室		0263-37-2357
教育学部入試事務室	〒380-8544 長野市西長野6の口	026-238-4044
工学部入試事務室	〒380-8553 長野市若里4-17-1	026-269-5055
農学部入試事務室	〒399-4598 上伊那郡南箕輪村8304	0265-77-1310
繊維学部入試事務室	〒386-8567 上田市常田3-15-1	0268-21-5310

(4) 出願書類等

	出願書類等	摘 要
1	入学志願票 (私費外国人 留学生入試)	この募集要項に添付する用紙に所要事項を記入してください。裏面の履歴書も必ず記入してください。 ※ 「入学志願票」の記入に当たっては、23ページの「Ⅲ 入学志願票の記入例」を参照してください。
2	受験票 写真票 (私費外国人 留学生用)	この募集要項に添付する用紙に所要事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、背景なしの写真(縦4cm×横3cm、白黒・カラーは問いません。)を指定欄に貼ってください。検査場において不審をもたれないように眼鏡・髪型等に注意してください。受験票、写真票とも同じ写真を使用してください。

3	「住民票の写し」 又は 「パスポート」の コピー	現に日本国に在住し、かつ、「在留カード」又は「外国人登録証明書」をお持ちの方は、「住民票の写し」（居住している市区町村長が発行するもの）1通を提出してください。 それ以外の方は、「パスポート」のコピー（氏名、国籍、生年月日、性別が記載された部分及び日本国査証の部分）を提出してください。	
4	日本留学試験 受験票のコピー 又は 成績通知書の コピー	平成29年度日本留学試験の受験票のコピー又は成績通知書のコピーを提出してください。	
5	<p>修了証明書等</p> <p>(注1) 一度しか発行されない証明書（出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合や、資格証明書など）についてコピーを提出する場合は、出身学校や大使館等の公的機関で原本（オリジナル）証明を受けたものを提出すること。</p> <p>(注2) 提出する証明書が、英語（又は日本語）以外の言語で記載されている場合は、出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳（又は日本語訳）- 翻訳証明付のもの」を併せて提出すること。</p> <p>※ 出身学校とは修了・修了見込の母国の学校であり、日本語学校ではありません。</p>	出願資格(1)に該当する方	<ul style="list-style-type: none"> 出願資格(1)を証明できる出身学校が発行した「修了証明書」又は「修了見込証明書」：1通 出身学校が発行した高等学校各学年の成績が記載された「成績証明書」：1通
		出願資格(1)の①に該当する方	合格証明書及び成績証明書：各1通
		出願資格(1)の②に該当する方	<ul style="list-style-type: none"> 外国において、高等学校に対応する学校の修了証明書（認定試験合格者は合格証明書）：1通 我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程の修了証明書（又は修了見込証明書）及び成績証明書：各1通
		出願資格(1)の③に該当する方	<ul style="list-style-type: none"> 出願資格(1)③を証明できる出身学校が発行した「修了証明書」又は「修了見込証明書」：1通 出身学校が発行した高等学校各学年の成績が記載された「成績証明書」：1通
		出願資格(2)に該当する方	国際バカロレア事務局から授与された国際バカロレア資格証明書 (International Baccalaureate Diploma) 及び最終試験の成績証明書：各1通
		出願資格(3)に該当する方	一般的大学入学資格証明書 (Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife)：1通
		出願資格(4)に該当する方	<p>バカロレア資格証書 (Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré) 及びバカロレア資格試験成績証明書 (Relevé des Notes)：各1通</p> <p>なお、資格証書が未発行の場合はバカロレア資格試験成績証明書に代えることができます。</p>
		出願資格(5)に該当する方	GCE A レベルの成績評価証明書：1通
出願資格(6)に該当する方	<ul style="list-style-type: none"> 出願資格(6)を証明できる出身学校が発行した「修了証明書」又は「修了見込証明書」：1通 出身学校が発行した高等学校各学年の成績が記載された「成績証明書」：1通 		

入学検定料納付
確認書
(A票)

① 入学検定料 17,000 円をこの募集要項に添付する振込依頼書 (C 票) を使用して④に記載の各学部の振込期間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振込みには別途振込手数料が必要です。

なお、郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込みはできません。また、ATM(現金自動預支払機)、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。

② 振込み後、納付確認書 (A 票) 及び領収書 (B 票) を受け取り、A 票、B 票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書 (A 票) を提出してください。

また、「取扱金融機関収納印」欄には、各学部の出願期間最終日までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ行ってください。

③ 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。

④ 各学部の振込期間は次のとおりです。

人文学部	平成29年12月18日(月)～平成30年1月10日(水)
教育学部	平成30年1月15日(月)～平成30年1月26日(金)
経法学部	平成29年12月18日(月)～平成30年1月11日(木)
理学部	平成30年1月9日(火)～平成30年1月19日(金)
医学部	平成29年12月18日(月)～平成30年1月11日(木)
工学部	平成30年1月9日(火)～平成30年1月25日(木)
農学部	平成30年1月9日(火)～平成30年1月23日(火)
繊維学部	平成30年1月9日(火)～平成30年1月19日(金)

※ 日本国外からの振込をご希望の方は、以下の方法により振り込んでください。(振込期限が異なりますので、十分注意してください。)

1) 入学検定料 17,000 円+手数料(自国で発生する送金手数料(0～3,000 円程度)及び日本国内円為替取引手数料(2,500 円程度))をご用意ください。

2) 手数料を依頼人負担(APPLICANT)とし、入学検定料を電信送金(Telegraphic Transfer)によって下記口座に振り込んでください。

依頼人負担(APPLICANT)の指定を行わない場合、手数料を差引いた残額しか入金されないため入学検定料不足となり、出願を受理することはできませんのでご注意ください。

銀行名	みずほ銀行	Mizuho Bank
支店名	松本支店	Matsumoto Branch
銀行住所	〒390-0811 日本国長野県松本市 中央 2-5-8	2-5-8, Chuoh, Matsumoto-shi, Nagano, 390-0811, Japan
電話番号	0263-32-2715	+81-263-32-2715
預金種別	普通預金口座	Savings Account 1752813
口座番号	1752813	
口座名義	国立大学法人 信州大学	National University
カナ名義	コクリツダガイガクホジシ ャンシヨウダガイガク	Corporations Shinshu University
SWIFT Code		MHCBJPJT
送金目的	入学検定料	Screening Fee
連絡事項	志望学部名、志願者氏名、電話番号及びメールアドレスを記入してください。	

3) 振込み後、「外国送金依頼書(送金銀行の受領印またはサイン入り)」のコピーを他の出願書類に同封し提出してください。なお、原本は大切に保管してください。

4) 入金確認等に時間がかかる場合があるため、日本国外からの振込期限は学部ごとに以下のとおりとします。

人文学部	平成30年1月3日まで	医学部	平成30年1月4日まで
教育学部	平成30年1月19日まで	工学部	平成30年1月18日まで
経法学部	平成30年1月3日まで	農学部	平成30年1月16日まで
理学部	平成30年1月12日まで	繊維学部	平成30年1月12日まで

7	出願理由書	本人が日本語で手書きしたもの（1,000字程度）（経法学部以外は様式自由。経法学部は【出願書類等記入上の注意】⑥を参照してください。）
8	受験票等送付用封筒	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国内に居住する方は、この募集要項に添付する封筒に入学志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し372円分の切手（速達料を含む。）を貼ってください。 ・日本国外に居住する方は、受験日以前に志願した学部の入試事務室に出向き、直接受験票等を受け取ってください。
9	ラベル票	この募集要項に添付する用紙に入学志願者の郵便番号、住所、氏名を記入してください。
10	推薦書 （人文学部、 医学部医学科）	<p>自国政府、駐日外国公館等又は在籍若しくは出身の学校長が発行したもの<1通（様式自由）></p> <p>※ 提出する推薦書が英語（又は日本語）以外の言語で記載されている場合は、その推薦書と、出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「推薦書の英語訳（又は日本語訳）－翻訳証明付のもの」を、併せて提出すること。</p>
11	TOEIC L&R, TOEFL の成績認定 証明書	<p>2016年～2017年に受験したTOEIC L&R, TOEFL(PBT/iBT)のいずれか一つについて、以下の成績認定証明書の原本を提出してください。本学でコピーをとった後、受験票等送付用封筒に同封して返送します。</p> <p>TOEIC L&R：Official Score Certificate（公式認定証） TOEFL：Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report （郵送による受験者用控えスコア）</p>
12	実技検査（音楽） 受験曲目届 及び 声楽の伴奏用楽譜 （教育学部）	<p>教育学部音楽教育コース志願者は、次のとおり提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実技検査（音楽）受験曲目届（全員提出） ・〔必須〕声楽の伴奏用楽譜（全員提出） ・〔選択〕声楽の伴奏用楽譜（声楽を選択受験する方のみ提出） （18ページを参照してください。）
	実技検査（美術） 受験種目届 （教育学部）	<p>教育学部図画工作・美術教育コース志願者のうち実技検査を選択受験する方は、提出してください。 （18ページを参照してください。）</p>
	実技検査（運動） 選択種目届 （教育学部）	<p>教育学部野外教育コース、保健体育コース志願者は、提出してください。 （18ページを参照してください。）</p>
13	志願調書 （医学部医学科）	この募集要項に添付する用紙に所要事項を記入してください。

【出願書類等記入上の注意】

- ① 指定用紙及び封筒は出願書類等郵送用封筒に同封されています。
- ② 必ず志願者本人が黒か青のボールペン又はインクで記入してください（病気、負傷や障害等のために記入が困難な場合は、保護者等が記入してください。）
- ③ 学部によって記入事項が異なる場合もありますので注意してください。
- ④ 誤って記入した場合は、誤った箇所を二重線で消し、訂正してください。
- ⑤ ※印欄は記入しないでください。
- ⑥ 経法学部志願者の出願理由書について
 1. A4用紙に横書きで記入してください。その際、上部に氏名を記入してください。手書きでもワープロでもかまいません。
 2. 現在関心を持っている経済、法律、政治等に関する社会的事柄について、自分の考え、意見、疑問等を述べた上で、入学後どのように勉学に取り組みたいと考えているかを記述してください。

(5) 出願に際しての注意事項

- ① 出願書類等に不備があるものは、受理しません。
- ② 受理した出願書類及び検定料は、どのような事由があってもお返しできません。
 なお、検定料を振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合又は誤って二重に振り込んだ場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ（入試情報ポータル／入学検定料返還手続（http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return.html））をご覧ください。
- ③ 出願書類等提出後の志望学部、学科、課程、コース、専攻及び受験科目の変更は、認めません。
- ④ 出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学許可を取り消します。
- ⑤ 出願書類等の提出後、受信場所を変更した場合は、直ちに申し出た学部の入試事務室に届け出てください。

4. 選抜方法等

大学入試センター試験を免除し、出願書類及び下表の結果を総合して行います。

学部・学科	平成 29 年度日本留学試験							TOEIC L&R 又は TOEFL (PBT/iBT)	本学が実施する学力検査等
	日本語	総合科目	数学	理科 (物理, 化学, 生物)	備考	基礎学力 出題言語	成績利用		
人文学部	○	○	コース自由	—		日本語	6月/11月 ※1	2016年～2017年のスコア ※2	小論文 面接
教育学部	○	○	コース自由	2科目 自由選択	総合科目 か理科を 選択	自由 選択	6月/11月 ※1		一般入試（前期日程）の教科・科目等及び面接 ※3
経法 学部	○	○	コース自由	—		自由 選択	6月/11月 ※1		面接
理学部	○	—	コース 2	2科目 自由選択		自由 選択	6月/11月 ※1		面接 ※4
医学部	○	—	コース 2	2科目 自由選択		日本語	11月 合計得点 が680点以上 であること。	2016年～2017年のスコア ※2 ただし、次に示す得点以上であることを要します。 ・TOEIC L&R 700点 ・TOEFL (PBT) 540点 ・TOEFL (iBT) 72点	一般入試（前期日程）の教科・科目等 ※5
							11月 合計得点 が595点以上 であること。		小論文 面接
工学部	○	—	コース 2	2科目 自由選択		自由 選択	6月/11月 ※1	2016年～2017年のスコア ※2	面接 ※4
農学部	○	—	コース 自由	2科目 自由選択		自由 選択	6月/11月 ※1		面接
繊維 学部	○	—	コース 2	2科目 自由選択		日本語	6月/11月 ※1		面接 ※4

※1 日本留学試験の成績について、どの回のものを利用するかは、受験者本人の選択によります。利用する回の受験票のコピー又は成績通知書のコピーを提出してください。

※2 出願時に、2016年～2017年に受験した TOEIC L&R 又は TOEFL (PBT/iBT) の成績認定証明書を提出してください。成績認定証明書については、下記 Web サイトをご確認ください。

【TOEIC】 <https://www.ets.org/jp/toeic> 【TOEFL】 <https://www.ets.org/jp/toefl>

※3 教育学部の一般入試（前期日程）の教科・科目等の内容については、17 ページからの【教育学部一般入試（前期日程）の教科・科目等】を参照してください。

※4 面接の参考にするための基礎学力テストを含みます。さらに、工学部建築学科においては、面接の参考にするためのスケッチも含みます。

※5 医学部医学科の一般入試（前期日程）の教科・科目等の内容については、19 ページの【医学部医学科一般入試（前期日程）の教科・科目等】を参照してください。

注1 ○印は当該科目の受験を課すことを示します。

注2 志望する学部・学科等が指定する「平成 29 年度日本留学試験」の試験科目を受験していない場合は、不合格となります。

【教育学部 一般入試（前期日程）の教科・科目等】

課程・コース		教科・科目等			
学校教育 教員養成課程	現代教育コース 家庭科教育コース 特別支援教育コース 心理支援教育コース	国語	「国語総合・国語表現・現代文A・現代文B・古典A・古典B」		左の3教科から 1教科選択
		外国語	「英語」		
		数学	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」		
	野外教育コース 保健体育コース	「実技検査（運動）」			
	国語教育コース	国語	「国語総合・国語表現・現代文A・現代文B・古典A・古典B」		
	英語教育コース	外国語	「英語」		
	社会科教育コース	地理歴史	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」		左の6科目から 1科目又は 2科目選択 ※
		公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」		
		国語	「国語総合・国語表現・現代文A・現代文B・古典A・古典B」		左の3教科から 1教科選択
		数学	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」		
外国語	「英語」				
数学教育コース	数学	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」			
理科教育コース ものづくり・ 技術教育コース	数学	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」		① 又は ②	
	数学	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B」			
	理科	「物理（物理基礎・物理）」, 「化学（化学基礎・化学）」, 「生物（生物基礎・生物）」, 「地学（地学基礎・地学）」			
音楽教育コース	「実技検査（音楽）」				
図画工作・ 美術教育コース	「実技検査（美術）」			左の2科目から 1科目選択	
	「小論文」				

※ 「地理歴史、公民」は、各科目から2題、合計12題が出題され、試験当日に受験する2題を選択し、解答することとします。

- 注1 志望するコースと受験する教科・科目等は出願時に決めてください。その後の変更は認めません。
 注2 英語は「コミュニケーション英語Ⅰ」, 「コミュニケーション英語Ⅱ」及び「英語表現Ⅰ」のすべてを出題範囲とします。ただし、リスニングテスト及びスピーキングテストは課しません。
 注3 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

○音楽教育コース実技検査

(1) 受験方法

- ① 次の「(2)検査内容」に示された〔必須〕①, ②, ③の検査すべてを受験し、また、〔選択〕④, ⑤, ⑥のうちの一つを選択して受験してください。
- ② すべての受験曲は暗譜で演奏してください。声楽曲は原語で、オペラ・アリアは原調（ただし、習慣的に移調が認められている場合は除く。）で歌ってください。器楽曲は反復を省略してください。
- ③ 管・弦・打楽器は無伴奏で演奏してください。ただし、打楽器はスネアドラムのみ可とします。なお、楽器は携帯可能なものとし、各自持参してください。

(2) 検査内容

〔必須〕

- ① 聴 音：単旋律聴音を1課題（8～12小節）
- ② 声 楽：次の歌曲の中から1曲を選択してください。

Giordani, T.	Caro mio ben
Paisiello, G.	Nel cor più non mi sento
Scarlatti, A.	Sento nel core
瀧 廉太郎	荒城の月（第1, 第2節のみ）〔山田耕筰編曲〕
中田 喜直	夏の思い出
成田 為三	浜辺の歌（第1, 第2節のみ）
Brahms, J.	Wiegenlied
Mendelssohn, F. B.	Auf Flügeln des Gesanges
Schubert, F.	An die Musik
- ③ ピアノ：次のa又はbを選択してください。
 - a. J. S. Bach作曲「インヴェンション」, 「シンフォニア」, 「平均律クラヴィーア曲集Ⅰ・Ⅱ」（「フーガ」のみは可, 「プレリュード」のみは不可）の中から任意の1曲
 - b. ツェルニー作曲「40番練習曲集 op. 299」, 「50番練習曲集 op. 740」, ショパン作曲「練習曲集 op. 10, op. 25」の中から任意の1曲

〔選択〕

- ④ 声 楽：イタリア歌曲, ドイツ歌曲, 日本歌曲, オペラ・アリアの中から任意の1曲
 - ⑤ ピアノ：ハイドン, モーツァルト, ベートーヴェンのピアノ・ソナタの中から速度の速い任意の楽章
 - ⑥ 管・弦・打楽器のいずれか：任意のエチュード又は楽曲
- (3) 実技検査（音楽）受験曲目届（出願書類と共に提出）
この募集要項に添付する届出様式1を用いてください。（黒色のペン又はボールペンを使用）
- (4) 声楽の伴奏用楽譜の提出
志願者が用意し、左上に氏名を明記の上、各ページともA4判（21.0cm×29.7cm）で簡易製本（屏風形）し、出願書類と共に提出してください。提出後の楽譜の差し替えはできません。なお、提出された楽譜は返却しません。

○図画工作・美術教育コース実技検査

(1) 検査内容

次の①, ②のうちから一つを選択して受験してください。

- ① 石膏デッサン：鉛筆により石膏像をデッサンする。
- ② 色彩構成：ケントボードの枠内に与えられたテーマでポスターカラーにより色彩構成する。

(2) 持ち物

石膏デッサン：鉛筆, 消しゴム（練りゴム）
色彩構成：筆, パレット又は絵の具皿, 筆洗, 鉛筆, 消しゴム, 鉛筆削り

(3) 実技検査（美術）受験種目届（出願書類と共に提出）

- ① この募集要項に添付する届出様式2を用いてください。（黒色のペン又はボールペンを使用）
- ② 前記「(1) 検査内容」で選択した1種目を記入してください。

○野外教育コース, 保健体育コース実技検査

(1) 検査内容

次のA群・B群から各1種目（合計2種目）を選択して実技検査を受験してください。

A群 = 1. 器械運動 2. 陸上競技 3. 剣道

B群 = 1. バスケットボール 2. サッカー 3. バレーボール 4. ソフトボール

(2) 実技検査（運動）選択種目届（出願書類と共に提出）

- ① この募集要項に添付する届出様式3を用いてください。（黒色のペン又はボールペンを使用）
- ② 選択した種目は、変更できません。また、受験種目の内容についての問い合わせには一切応じられません。

(3) その他

- ① 実技検査に使用する運動用具に関する注意事項
 - a. すべての受験者は、トレーニングウェア及び室内用と室外用の両方のシューズを持参してください。
 - b. 選択した種目を受験するのに必要な運動の服装, 用具, シューズ等を持参してください。
 - ・剣道の受験者は、剣道着, 防具, 竹刀を持参してください。
 - ・ソフトボールの受験者は、グローブを持参してください。
 - ・陸上競技ではスパイクシューズの使用はできません。また、天候や走路状況により、体育館内での検査となる場合もあります。
- ② 事前に健康診断を受けるなど健康管理に留意してください。また、万一の事故に備え、保険証を持参してください。

【医学部医学科 一般入試（前期日程）の教科・科目等】

学科	教科・科目等
医学科	数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B）（※数学Bは、「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。）
	外国語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）
	理科（「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」から二つ選択） （※選択科目による不公平が生じないように、得点調整を行う場合があります。）
	面接

5. 学力検査等の実施日程及び検査場

(1) 期日及び時間

学部等名	期日	教科等	時間	備考
人文学部	2月8日(木)	小論文	9:00～11:00	
		面接	13:30～	
教育学部	2月25日(日)	数学(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B)	9:00～11:00	※1
		数学(Ⅰ・Ⅱ・A・B)＋理科 (物理, 化学, 生物, 地学から 1科目)	9:00～11:30	
		理科(物理, 化学, 生物, 地学 から2科目)	9:00～12:00	
		国語, 外国語	13:00～14:30	
	2月26日(月)	地理歴史, 公民	15:30～17:00	
		実技検査(美術)	9:00～12:00	
		小論文	13:00～14:30	
		実技検査(音楽), 実技検査(運動)	10:00～17:30頃	
経法学部	2月5日(月)	面接	9:30～	※2
理学部	2月16日(金)	面接(基礎学力テストを含む。)	13:00～	
医学部	2月25日(日)	理科	9:00～11:30	
		数学	13:00～15:00	
		外国語	16:00～17:30	
	2月26日(月)	面接	9:00～	
		保健学科	2月26日(月)	
	面接		11:10～	
工学部	2月15日(木)	面接(基礎学力テストを含む。)	9:00～	
農学部	2月25日(日)	面接	13:00～	
繊維学部	2月21日(水)	面接(基礎学力テストを含む。)	9:00～	

※1 教育学部の面接は、受験票送付の際に面接時間をお知らせします。

※2 経法学部の面接では、出願書類に基づいて社会科学を勉強するための基礎的思考力を判定します。

出願理由書には、現在関心を持っている経済、法律、政治等に関する社会的事柄について、自分の考え、意見、疑問等を述べた上で、入学後どのように勉学に取り組みたいと考えているかを記述してください。

面接時間は各人によって異なります。面接時間は受験票送付時にお知らせします。面接期日の1週間前になっても受験票等が到着しないときは、経法学部入試事務室に問い合わせてください。

(2) 検査場

24 ページからの「Ⅳ 各学部検査場案内」に掲げる各学部の検査場です。

※ 受験の際は、「信州大学の受験票」及び「平成29年度日本留学試験の受験票」の二つを必ず持参してください。

6. 合格者の発表

学 部	日 時
人文学部	平成30年2月14日（水）10時
経法学部	平成30年2月14日（水）16時
教育学部，理学部，医学部，工学部，農学部，繊維学部	平成30年3月 6日（火）14時

※ 各学部とも、当該学部構内掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、同日中に合格者に対して合格通知書及び入学手続書類を発送し、公式発表とします。（不合格の方には通知しません。）

また、信州大学ホームページ（入試情報ポータル）（http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）にも合格者の受験番号を速報掲載しますが、必ず公式発表を確認してください。

なお、電話やメール等による可否の問い合わせには、応じられません。

7. 入学手続

合格者は、入学手続期間内に入学料を納入するとともに、原則として**郵送**により必要な書類を提出してください。

なお、詳細については、合格通知書に同封しお知らせしますので、必ずご覧ください。

（1）入学手続期間

学 部	期 間
人文学部	平成30年2月19日（月）～2月28日（水）（必着）
経法学部	平成30年2月15日（木）～2月28日（水）（必着）
教育学部，理学部，医学部，工学部，農学部，繊維学部	平成30年3月 7日（水）～3月15日（木）（必着）

※ 郵送による提出が難しい場合：持参による入学手続の受付時間は8時30分から17時までとし、土曜日及び日曜日は受け付けません。

（2）入学手続書類提出先

各学部入試事務室（12ページの「3（3）出願書類等提出先」と同じです。）

書類が揃わない等の事情により、郵送では間に合わない方は、入学手続期間最終日の17時まで、各学部入試事務室又は学務部入試課へ直接持参してください。

（3）入学手続に当たっての注意事項

所定の入学手続締切日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

（4）提出書類

提出すべき書類の詳細は、合格者に別途通知します。

8. 納付金の納入等

（1）初年度納付金（入学料・授業料）の額

① 入学料 282,000 円

② 授業料（前・後期）各 267,900 円〔年額 535,800 円〕

※ 金額は平成29年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、合格通知書に同封しお知らせします。

（2）既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

（3）入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は合格通知書に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

9. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本学に入学を志願する方で、障害（別表参照）等のために受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願の前に、下記事項を記載した書面を提出してください。

なお、重度の障害のある方は、できる限り早い時期に相談してください。

※ 書面の様式は問いませんが、本学のホームページ（入試情報ポータル／障害等のある方の事前相談）（http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）から申込様式をダウンロードいただけます。

※ 日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用し受験する場合も、検査場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

事前相談は障害等のある志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害等のある方の受験や修学を制限するものではありません。

（１） 提出の時期

各学部とも願書受付開始日の1週間前まで

（２） 書面に記載する内容

- ① 志願者の氏名，住所，電話番号
- ② 出身学校名
- ③ 志願学部，学科等（学科等名の後に「私費外国人留学生」と記載してください。）
- ④ 障害等の種類・程度（現に治療中の方は，医師の診断書を添付してください。）
- ⑤ 受験上の配慮を希望する事項
- ⑥ 修学上の配慮を希望する事項
- ⑦ 出身学校でとられていた修学上の配慮
- ⑧ 日常生活の状況

（３） 提出先

信州大学学務部入試課 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 Tel.0263-37-2192

（４） 提出期限後の不慮の事故等による場合の配慮

提出期限後に不慮の事故等により配慮が必要となった場合は、その際にご相談ください。

〈別表〉

区分	障害の程度
視覚障害	良い方の目の矯正視力が0.15以下のもの、両眼による視野について視能率による損傷率が90%以上のもの、その他視覚に関する配慮を必要とするもの
聴覚障害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
発達障害	自閉症スペクトラム障害、自閉症、アスペルガー障害、広汎性発達障害、学習障害、注意欠如・多動性障害等のために配慮を必要とするもの
病弱	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
その他	上記以外で、受験上及び修学上配慮を必要とする程度のもの

10. 入試情報の開示

本選抜に係る入試情報を次のとおり開示します。

(1) 志願者数，受験者数，合格者数，入学者数

① 開示方法

ホームページ (http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)

② 開示時期

平成30年4月以降

(2) 個人情報（試験成績）

教育学部	コース別総合判定ランク区分
繊維学部	面接点，並びに学科別判定ランク区分
人文学部 経法学部 理学部 医学部 工学部 農学部	開示しない

① 開示方法

試験成績は，開示請求による郵送を原則とします。

郵送による請求が難しい場合は，持参による請求を受け付けます。

② 請求者

原則として受験者本人とします。

③ 請求方法

「入試情報開示請求書」に所要事項を記入し，下記の開示請求先に郵送（又は持参）してください。

なお，「入試情報開示請求書」は，本学のホームページ（入試情報ポータル／入試成績等の開示）(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)からダウンロードしてください。

※ 受験者本人であることを確認するとともに，受験番号を照合するため，**本学の受験票（コピー不可）を必ず添付**してください。

※ 返信用封筒〔長形3号（12 cm×23.5 cm）に郵便番号，住所，氏名を明記し，簡易書留料金を含む402円分の切手を貼ったもの〕を同封してください。

④ 受付期間

平成30年5月1日（火）～5月31日（木）

※ 郵送受付：5月31日までの消印有効

※ 持参受付：土曜日，日曜日及び祝日を除く平日の8時30分から17時まで

⑤ 開示時期

平成30年7月9日（月）～8月3日（金）

⑥ 開示請求先

信州大学学務部入試課

〒390-8621 松本市旭3-1-1 電話 0263-37-3450

11. その他

(1) 受験票は，入学手続の際にも必要となりますので，大切に保管してください。

(2) 入学手続完了者であっても平成30年3月までに入学資格を満たすことができない方は入学を許可しません。

(3) **外国人留学生の宿舎**として，松本国際交流会館があります。詳細は，別紙「信州大学松本国際交流会館の入居申請について」をご覧ください。

(4) この学生募集要項について不明な点がある場合は，各学部入試事務室（裏表紙参照）までお問い合わせください。

Ⅲ 入学志願票の記入例

平成30年度 信州大学入学志願票（私費外国人留学生入試）

志望学部	教育 学部	受験番号	※
志望学科等	学校教育教員養成 (課程) 野外教育 (コース) 専攻	生年月日	1999年5月31日生 (年齢 18歳)
フリガナ	シン シュウ ダイ	性別	男・女
氏名(自国語)	信 州 大	国籍	中 国
英字名	XIN ZHOUDA		

出願資格(1)～(6)のうち、該当する数字を○で囲んでください。出願資格(1)及び(6)の方は出身学校・教育施設名等を記入してください。(学生募集要項 11 ページの「2. 出願資格」を参照)

出願資格	(1)	出身学校・教育施設名 (日本語学校ではありません。)	〇〇〇〇高等学校
	(6)	出身学校・教育施設所在地	国名 中国 住所 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
		修了期	2017年6月 (修了) 修了見込・検定合格
	(2)	国際バカロレア資格取得者	
	(3)	アビトゥア資格取得者	
	(4)	バカロレア資格(フランス共和国)取得者	
(5)	GCE Aレベル資格取得者		

受信場所 (志願者連絡先)	住所	〒 123-4567	電話番号	自宅 0263-77-XXXX
		長野県〇〇市〇〇1-2-3	携帯	090-6666-XXXX
	E-mail アドレス:	◆◆◆◆◆◆◆◆@◆◆◆◆◆		

緊急の際の 日本国内の 連絡先	氏名	本人との関係	住所	電話番号
	信州学	叔父	〒987-6543	自宅 03-3460-XXXX
			東京都〇〇区〇〇3-2-1	携帯 090-7777-XXXX
	E-mail アドレス: ▲▲▲▲▲▲▲▲@◆◆◆◆◆			

教育学部 受験科目届													(注) 1. 教育学部を志望する方は、受験する科目選択の該当欄に○印を付してください。 2. 実技検査(音楽)を受験する方は別紙「届出様式1」及び声楽の伴奏用楽譜を、実技検査(美術)を受験する方は別紙「届出様式2」を、実技検査(運動)を受験する方は別紙「届出様式3」を出願書類と併せて提出してください。				医学部医学科 理科受験科目届							
受験科目	国語	外国語	数学(I・II・III・A・B)	数学(I・II・A・B)+物理	数学(I・II・A・B)+化学	数学(I・II・A・B)+生物	数学(I・II・A・B)+地学	物理+化学	物理+生物	物理+地学	化学+生物	生物+地学					実技検査(音楽)	実技検査(美術)	実技検査(運動)	小論文	地理歴史、公民+外国語	地理歴史、公民+外国語	数学(I・II・III・A・B)	地理歴史、公民+
○印欄															○						○			

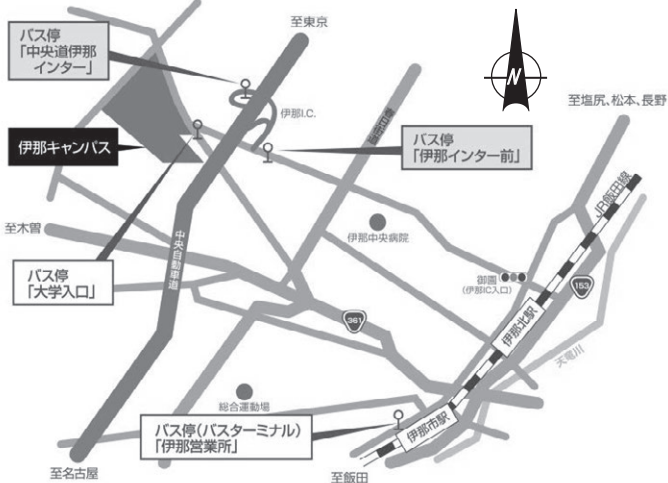

【記入上の注意】

- 必ず受験者本人が黒か青のボールペン又はインクで記入してください。
- 誤って記入した場合は、誤った箇所を二重線で消し、訂正してください。
- ※印欄は記入しないでください。
- 「英字名」欄には、日本留学試験の際に使用した英字名を記入してください。
- 裏面の履歴書も必ず記入してください。

IV 各学部検査場案内

各学部とも以下の検査場で実施します。詳細については、受験票に同封してお知らせします。

学部	検査場連絡先・交通案内	検査場略図
人文学部・経法学部・理学部・医学部	<p>松本キャンパス 松本市旭3-1-1 人文学部 Tel 0263-37-3458 経法学部 Tel 0263-37-3312 理学部 Tel 0263-37-2439 医学部医学科 Tel 0263-37-3419 医学部保健学科 Tel 0263-37-2357</p> <p>JR松本駅「お城口(東口)」を出て右前方松本バスターミナルのりば1の“信大横田循環線”又は“浅間線”に乗車(約15分),理学部及び医学部へは「信州大学前」下車,人文学部及び経法学部へは「大学西門」下車,徒歩約2分。</p>	
教育学部	<p>長野(教育)キャンパス 長野市西長野6の口 Tel 026-238-4044</p> <ul style="list-style-type: none"> JR長野駅善光寺口4番のりばで,長野市循環バス『ぐるりん号』に乗車(10分),バス停「信大教育学部前」下車して道路を挟んで正面に長野(教育)キャンパスがあります。(徒歩1分) JR長野駅善光寺口1番のりばで,アルピコバス“善光寺大門行き”“善光寺経由宇木行き”“善光寺・西条経由若槻東条行き”“善光寺・若槻団地経由若槻東条行き”のいずれかに乗車(10分),「花の小路」下車,徒歩5分。 JR長野駅善光寺口7番のりばで,アルピコバス“県道経由戸隠中社行き”“鬼無里行き”“川後経由滝屋行き”のいずれかに乗車(10分),バス停「信大教育学部前」下車して道路を挟んで正面に長野(教育)キャンパスがあります。(徒歩1分) 	
工学部	<p>長野(工学)キャンパス 長野市若里4-17-1 Tel 026-269-5055</p> <ul style="list-style-type: none"> JR長野駅東口から徒歩約20分。 JR長野駅東口21番のりばで,長電バス“日赤線”に乗車(5分),「信大工学部」で下車,正門まで徒歩2分。 JR長野駅善光寺口2番のりばで,アルピコバス“日赤経由大塚南行き”“松岡行き”“ビッグハット行き”のいずれかに乗車(8分),「信大工学部前」下車,正門まで徒歩5分。 	

学部	検査場連絡先・交通案内	検査場略図
農学部	<p>伊那キャンパス 長野県上伊那郡南箕輪村 8 3 0 4 Tel 0265-77-1310</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央道高速バス「中央道伊那インター」又は「伊那インター前」下車，徒歩 12～15 分。 JR 飯田線伊那市駅下車，伊那バスターミナル「伊那営業所」から西箕輪線に乗車（17 分），「大学入口」下車，徒歩 5 分。 路線バスは本数が少ないので，注意してください。 	 <p>The map shows the location of Ina Campus relative to major roads and public transport. Key features include: <ul style="list-style-type: none"> 至東京 (To Tokyo) at the top. 至塩尻、松本、長野 (To Shiizuka, Matsumoto, Nagano) at the top right. 至木曾 (To Kizugawa) on the left. 至名古屋 (To Nagoya) at the bottom left. 至飯田 (To Iida) at the bottom. Landmarks: 伊那C. (Ina C.), 伊那中央病院 (Ina Central Hospital), 伊那市駅 (Ina City Station), 伊那営業所 (Ina Business Office), 伊那インター (Ina Interchange), 伊那バス (Ina Bus), 伊那バス「中央道伊那インター」 (Ina Bus at Chuo-do Ina Interchange), 伊那バス「伊那インター前」 (Ina Bus at Ina Interchange Front), 伊那バス「大学入口」 (Ina Bus at University Entrance), 伊那バス「バスターミナル」 (Ina Bus at Bus Terminal), 伊那バス「伊那営業所」 (Ina Bus at Ina Business Office). Roads: 中央道 (Chuo-do), 国道152号 (National Route 152), 国道153号 (National Route 153), 国道154号 (National Route 154). Water: 天竜川 (Tenryu River). Other: 伊那市 (Ina City), 伊那市役所 (Ina City Office), 伊那市立図書館 (Ina City Library), 伊那市立市民センター (Ina City Civic Center), 伊那市立体育館 (Ina City Sports Center), 伊那市立市民会館 (Ina City Civic Hall), 伊那市立市民センター (Ina City Civic Center), 伊那市立市民会館 (Ina City Civic Hall). </p>
繊維学部	<p>上田キャンパス 上田市常田 3 - 1 5 - 1 Tel 0268-21-5310</p> <ul style="list-style-type: none"> JR・しなの鉄道上田駅お城口から徒歩20分。又はタクシーで5分。 JR・しなの鉄道上田駅お城口を出てバス停1番のりばから千曲バス“佐久上田線勝間行き”“鹿教湯線鹿教湯行き”“武石線巢栗行き”のいずれかに乗車（5分），「イオン上田前」下車，徒歩5分。 JR・しなの鉄道上田駅お城口を出てバス停4番のりばから上田バス“市内循環線 青運行（あおバス）”乗車（5分），「イオン上田前」下車，徒歩5分。 	 <p>The map shows the location of Utsunomiya Campus relative to major roads and public transport. Key features include: <ul style="list-style-type: none"> 至真田 (To Maeda) at the top right. 至長野 (To Nagano) on the left. 至軽井沢 (To Karuizawa) at the top right. 至松本 (To Matsumoto) at the bottom. Landmarks: 上田郵便局 (Utsunomiya Post Office), 上田城跡 (Utsunomiya Castle Ruins), 上田市役所 (Utsunomiya City Office), イオン上田ショッピングセンター (Aeon Utsunomiya Shopping Center), 上田駅 (Utsunomiya Station), 北陸新幹線 (Tohoku Shinkansen), しなの鉄道 (Shinano Railway), アリオ上田 (Ario Utsunomiya), 千曲川 (Katsuragi River), 上田電鉄別所線 (Utsunomiya Electric Railway Betsu Line). Bus Stops: バス停「イオン上田前」(千曲バス・上田バス) (Bus Stop at Aeon Utsunomiya Front), バス停1番のりば(千曲バス) (Bus Stop 1st Stop), 4番のりば(上田バス) (Bus Stop 4th Stop). Roads: 国道19号 (National Route 19), 国道141号 (National Route 141), 国道149号 (National Route 149). </p>

■ この要項に関する問い合わせ先

人文学部入試事務室	〒390-8621 松本市旭 3-1-1	TEL (0263) 37-3458
経法学部入試事務室	〃	TEL (0263) 37-3312
理学部入試事務室	〃	TEL (0263) 37-2439
医学部医学科入試事務室	〃	TEL (0263) 37-3419
医学部保健学科入試事務室	〃	TEL (0263) 37-2357
教育学部入試事務室	〒380-8544 長野市西長野 6 の口	TEL (026) 238-4044
工学部入試事務室	〒380-8553 長野市若里 4-17-1	TEL (026) 269-5055
農学部入試事務室	〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304	TEL (0265) 77-1310
繊維学部入試事務室	〒386-8567 上田市常田 3-15-1	TEL (0268) 21-5310
学務部入試課	〒390-8621 松本市旭 3-1-1	TEL (0263) 37-2192

■ ホームページ（入試情報ポータル） http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/

■ 携帯電話サイト <http://daigakuic.jp/shinshu-u/>

